

OLIVE TIMES

Vol. 15



岡崎聖書バプテスト教会
広報誌 オリーブタイムス
2017年10月号

世代を超えた交流
7月号の本誌で藤井四段のことを書きましたが、それ以来、時折将棋を打つようになりました。小学生の時に少し、父と対局したことがあるくらいですので、あまり強くはありません。本やネットなどを見て、攻め方・守り方などを学んでみるのですが、実に奥が深い世界であることに気づかされます。攻め方ひとつ取ってみても、急いで攻める方法もあれば、じっくりと攻めていく方法もある。どの戦い方を選ぶかは十人十色、人それぞれ異なります。そうした意味で、将棋にはその人の個性が強くあらわされると言えます。
将棋の楽しさのひとつに世代を超えた交流があります。夏休みの間、教会の高校生や大学生たちと対局する機会がありました。普段はスマホに夢中な彼らも、対局中は将棋に集中していました(笑)。

また、近隣の男性の方とも対局したのですが、その方は十数年ぶりのことだったので「これは勝てるかな」と思っていたところ、最後のところでもまんまと逆転されてしまいました。やはり経験が違いますね。
時間にすればわずか数十分〜一時間ほどですが、互いにドキドキしたり、ヒヤヒヤしたり…。こんなふう異なる世代同士が膝を突き合わせて楽しむことができるものは、他になかなかないと思います。せっかくの機会ですので、将棋をとおしても、地域の方々ともっと知り合いになることができたらいいなと考えています。



しらしの アイデア idea



と、ばい菌の繁殖を防ぐことができないため効果的です。きれいな花を長く楽しませよう。

切り花を長持ちさせるコツ
8月頃から教会の花壇に大ぶりの百日草が咲き始めました。時折、切り花にして活かしているのですが、今回は花を長持ちさせるコツをご紹介します。一番大切なのは「きれいな水に活ける」ということです。花瓶の水をそのままにしておくと、ばい菌が繁殖し、早々と花が枯れてしまいます。暑い季節は1〜2日ごと。涼しい季節は3〜5日ごと。寒い季節でも5〜7日ごとには水を交換するようにしましょう。また、水を交換する際、花の茎を5〜10mmほど切って新しくすると、花はさらに長持ちします(切り口が斜めになるように切ってください)。また、花瓶の水のなかに漂白剤や酢を数滴入れておく

OKAZAKIGRAM

岡崎市内の風景をパチリっ!



洋館・旧本多忠次邸



壁面の外灯



日光室・書斎外観



岡崎聖書バプテスト教会
OKAZAKI BIBLE BAPTIST CHURCH
～あなたの街のあなたの教会～

<http://okazakibbc.org>

〒444-0918
愛知県岡崎市日名中町12-7
電話：0564-26-1432
email: info@okazakibbc.org
インスタグラム: okazakibbc
牧師: 疋田 健次 (ひきた けんじ)

